

徳島大学の国際化を目指して

留学のすすめ

国際センター長 福井 清



「知の国際化」が求められる現代社会をリードする人材には、外国語で論理的にコミュニケーションをとれる能力、異文化を理解する

る寛容な精神、新しい価値を生み出せる創造力とともに、自らが培ってきた文化と科学・技術の力を広く国際社会に発信する能力が必要と考えられます。このようなグローバルな人材を目指す日本人学生や留学生の皆さんを様々な国際交流活動を通じて支援している組織が国際センターです。

短期語学研修参加のすすめ

大学時代に経験を積みたいと考えられている学生さんには、まず夏休みを利用して、海外で行われている短期語学研修に参加される

国際センターが提供する留学支援サービスについて

国際センター准教授 坂田 浩

国際センターでは、本学に在籍する学生の海外留学を支援するために、①留学希望者に対する留学相談業務、②留学予定者に対する留学支援業務、という2種類のサービスを提供しています。

まず、留学相談業務についてですが、「留学を考えているんですが、英語の勉強をどうしたらいいでしょうか?」といった語学学習に関する相談から、「今度の語学研修に持っていくスーツケースはどのようなのが良いでしょうか?」といった具体的な渡航に関する相談にまで、非常に幅広い相談に対応しています。最近では、特に「留年をしないで留学をする」ことを希望する学生が非常に増えていることもあり、「留学計画に関する相談」、「交流協定校への交換留学に関する相談」、それに「短期海外研修に関する相談」が増加しています。

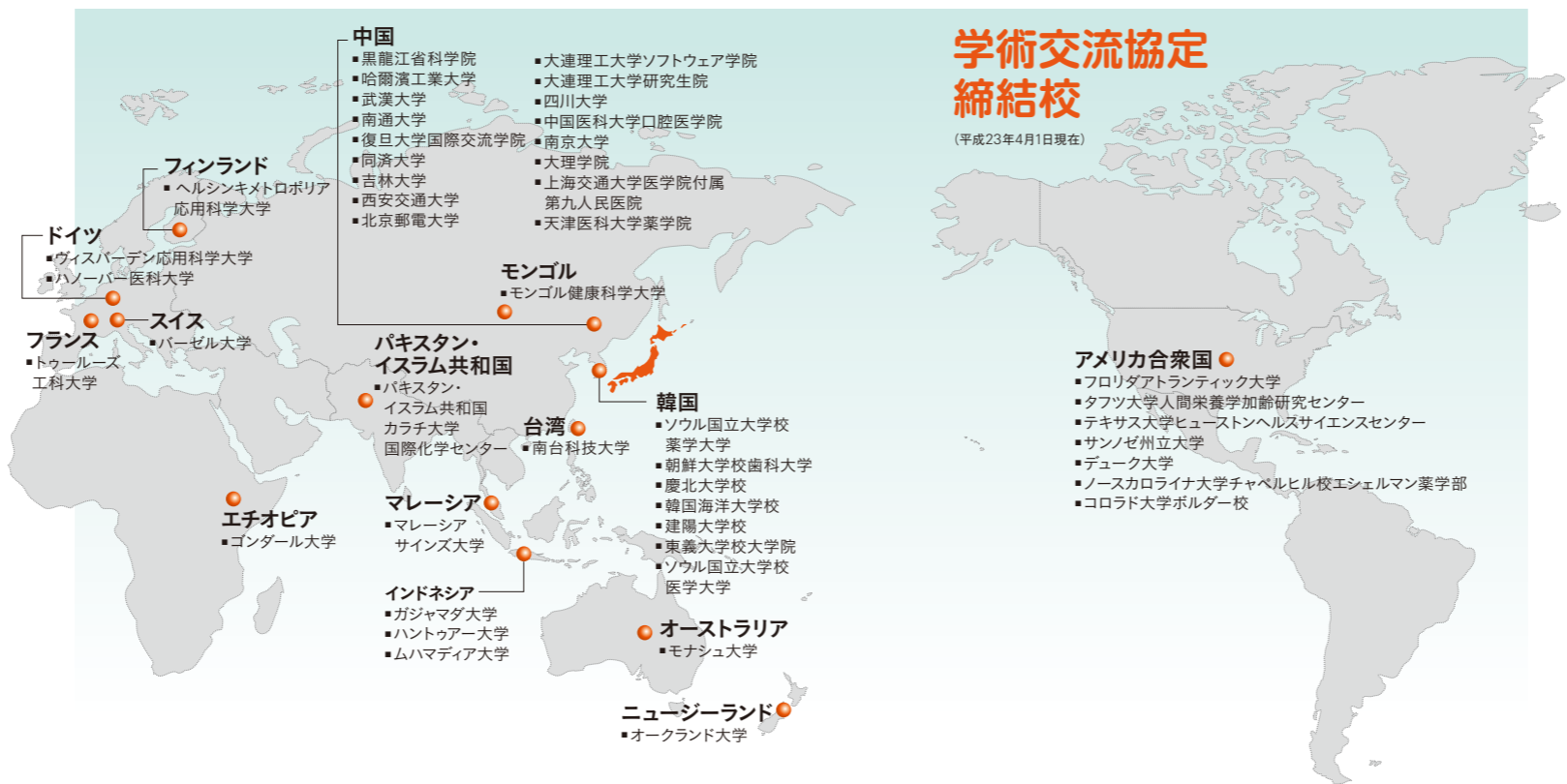
ことをお勧めします。期間的にも学業に大きな影響が出ず、かつ経済的な負担も比較的少ないからです。オーストラリア、ニュージーランドの大学では、春休みにも同様のプログラムを開催しています。文部科学省は今年度から新たな奨学金制度として、3ヶ月未満の『ショートビジット』事業をスタートさせました。さらに、徳島大学では独自に学生派遣のための奨学金制度も設けておりますので、ぜひ大学時代に、「世界を感じる」そんな時間を持つて頂きたいと思

研究留学のすすめ

本学大学院では外国人留学生を対象とした英語特別プログラムを設けております。日本人の学生さん達も英語力を磨き、学びのツールとして英語を使えた上で、海外の大学院で専門性のある学問領域を自分なりに学ぶ研究留学に挑戦して頂きたいと思えます。自分が知りたいと思ったテーマについて、同様の興味を持って取組んでいる研究者たちに世界の様々な場所での出会い、わくわくと心を躍らせながら研究をする時間を是非持つて頂きたい。研究の世界に国境はな

学術交流協定締結校

(平成23年4月1日現在)



に染みこみ、様々な文化を知ることができ、さらには参加して欲しい」というコメントも得ています。次に、留学支援業務についてですが、これまでは、留学予定者に対するビザ取得支援や語学(英語)学習支援を行ってきましたが、最近では、「派遣留学生への危機管理」を中心とした大学内における体制の検討等も行っています。例えば、国際センターが展開

している短期海外語学研修(別項参照)を取り上げてみると、数年前までは「手配旅行」(旅行業者に航空券の購入のみを依頼する旅行)形式で展開していたのですが、現在は、渡航中ならびに研修中に発生しうる様々なリスクに対し、大学が旅行業者・保険会社と共同して対処できるようにするため、いわゆる修学旅行と同じような「企画旅行」形式で研修を展開

く、世界どこでも学べるのだということを是非知って頂きたいし、経験して頂きたい。

徳島大学のグローバル化を担う国際人として必要なこと

徳島大学の学生さんが国際的に活躍できる人材となるためには、まず世界で通用する言語能力「グローバル・リテラシー」の修得が必須です。国際社会で自らの考えや立脚点を、自信を持って主張できる発信型言語能力です。さらに、「To be international, be national」という言葉に象徴されるように、日本人として自らのアイデンティティに係る日本学をしっかりと確立して、日本人としての自分がどう考え、どう行動するのかという基軸を持つておくことが大切です。大学時代に自分自身の根幹として、我が国固有の文化や言語、歴史に関する正しい知識を身につけておくことが、実は国際人としての基礎的教養として重要なことでもあります。

さあ皆さん、今日から世界に向かって第一歩を踏み出してみませんか。



医学部における

海外留学・交流プログラム



大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
神経・情報医学部門
医療教育学講座 医療教育学分野 教授

赤池 雅史

医学部では大学間協定や部局間協定に基づいて、単位履修への配慮と参加費・旅費・滞在費の一部負担等の経済的支援のもと、海外留学・交流プログラムを行っています。
(医学部教育支援センターHP: <http://www.tokushima-u.ac.jp/scme/kaigai/>)。

テキサス大学ヒューストン
ヘルスサイエンスセンター「米国」

2008年度から毎年、医学科4年2名がサマリーリサーチプログラムに参加し、基礎や臨床研究を行いながら、世界各国の学生と一緒に8週間を過ごします。NASA訪問や大リーグ観戦などテキサスならではのイベントもあります。

モンゴル健康科学大学「モンゴル」

2006年から相互訪問交流が開始され、昨年は8月に医学科3、4年7名が訪問しました。大草原やゲルでの歓迎会等、日本とは異なる自然・生活環境のもとでの学生交流は、本学の学生にとって非常に大きな刺激となっています。

ハノーバー医科大学「ドイツ」

徳島県とニーダーザクセン州が姉妹都市であることより交流協定が結ばれました。2010年度には医学科3年1名と栄養生命科学大学院生1名が5週間留学し、今年度は医学科4年1名が6週間の留学を終え、栄養学科4年1名が3か月の予定で留学中です。

ソウル国立大学医学大学校「韓国」

ソウル市内に広大なキャンパスを有し、世界トップクラスの大学のひとつです。教育交流は今年度から開始され、医学科3年3名が医学研究実習の一環として3週間にわたり研究を行いました。

モンゴル健康科学大学(モンゴル)



テキサス大学ヒューストンヘルスサイエンスセンター(米国)



ソウル国立大学医学大学校(韓国)



ハノーバー医科大学(ドイツ)



工学教育の

国際化に向けた取り組み

国際連携教育開発センター長

大西 徳生

工学教育の国際化に向けて、工学部や先端技術科学教育部はさまざまな取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、平成17年度に文部科学省により採択された「複数学位を与える国際連携大学院教育の創設」があります。これは、徳島大学と外国の協定校が連携し大学院生の工学教育を行い、学生が徳島大学と外国連携大学から学位を取得できるグローバルダブルディグリー(GDD)です。大学院における工学教育は、英語で行い、学生は英語で専門知識を獲得します。また、英語によるプレゼンテーションや英語で論文を執筆する機会を増やしています。

また、学生の短期派遣受入を積極的に進めており、8月にはサマースクールを開催し、外国の学生と一緒に英語で専門の授業を受けます。さらに、学生を協定校を中心に外国大学に1ヶ月程度短期派遣するプログラムも実施しております。これらを通して、学生は、

先端研究に果敢に挑戦でき、グローバルに活躍する高度専門技術者に成長することになります。工学部や先端技術科学教育部の国際化は、学生の国際的な活躍によって実現しますので、学生の積極的な取り組みを期待しております。



TOEICを活用した英語学習のススメ

大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部
基礎科学研究部門 人文科学分野 講師

福田 スタイーブ 利久



留学準備のためには、自らの語学力を客観的に把握し、留学先で「十分な成績を修めることができる」ように準備をしておく必要があります。英語圏への留学を考えているのであれば、留学前から英語学習を開始しておく必要がありますし、現在、そのための学習環境整備(イングリッシュ・サポート・ルーム、イングリッシュ・チャット・ルームなど)が積極的に進められています。私のおススメは、①イングリッシュ・サポート・ルーム・イングリッシュ・チャット・ルームで留学生活に必要な総合的英語コミュニケーション能力をUPし、②在学中にTOEICを2回受験できるチャンスを活用し、最低限の文法およびボキャブラリーを身につける、という方法です。みなさんも試してみてください。どうでしょう？



TOEICとは何ですか？

国際コミュニケーション英語能力テスト(Test of English for International Communication)の略で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。「トイック」と発音します。徳島大学で行われているのは団体特別受験制度(IP: Institutional Program)によるもので、TOEIC-IPと呼ばれます。TOEIC-IPは大学等が日程を決めて実施します。顔写真入りの「公式認定証」(成績証明書)は発行されません。自分の英語能力の目安とするものです。

徳島大学でのTOEIC-IPはいつ行われますか？

毎年6月～7月に行われます。病気等の理由でやむを得ず欠席した人は、別途手続きをすれば、追試験を受験できます。

何年生で受験できますか？

1年生と2年生で1回ずつ、合計2回受験できます。

受験料はかかりますか？

受験料は学生の皆さんが入学時に納付した「その他の経費」に含まれています。ただし、自己都合で受験しなかった場合の返金制度はありませんので、納付金が無駄にならないよう受験することをお勧めします。

単位に認定されますか？

共通教育科目の「英語」として単位認定が可能です(一定以上の成績が必要)。ただし、平成22年度以降入学の医学部医学科学生は、卒業に必要な単位とは認められません。なお、入学年度、所属学部等によって条件が異なることがありますので、自分の入学年度の「全学共通教育履修の手引き」を確認して下さい。また、単位認定を希望する場合は、必ず共通教育係で所定の手続きを行って下さい。

国際センターの短期語学研修

現在、国際センターでは、夏休み・春休み期間中に短期語学研修を実施しています。

夏期語学研修

●国名	●派遣先	●派遣期間	●費用
アメリカ	南イリノイ大学(CESL)	8月中旬～9月中旬(約4週間)	約50万円
オーストラリア	モナシュ大学(MUELCL)	8月下旬～9月中旬(約3週間)	約45万円
中国	復旦大学(国際文化交流学院)	8月上旬～下旬(約3週間)	約20万円
韓国	慶北大学校	7月下旬～8月上旬(約1週間)	約10万円

春期語学研修

●国名	●派遣先	●派遣期間	●費用
オーストラリア	モナシュ大学(MUELCL)	2月～3月(約3週間)	約45万円
ニュージーランド	オークランド大学(ELA)	2月中旬～3月中旬(約4週間)	約50万円

派遣中に実際に研修を行う場所は、記載している大学の附属語学研修施設(派遣先中カッコ書き)となります。なお、4週間以上の短期海外研修に参加する学生には、学生後援会より3万円の補助金が支給されます。



校内留学

共通教育センター 准教授
Dirk Clemens Guenther

今年の前期から

「Creative Writing」
（英語で短編小説やエッセイを書く）コースが始まりました。担当する先生は徳島県に暮らす、アメリカ人の小説家です。（彼女の

「英語は苦手だけど何とか身につけたい。」もうちょっと授業外で英語を使って練習したい。」という風に考えている大学生には3号館南側の3階にある、4年前から始まったイングリッシュ・サポート・ルーム（ESR）が助けになります。楽しい雰囲気の中でESRを訪れる人達はそこで、緊張せずに他の学生と英語で話すことができます。ESRに足を踏み入れると、そこはまるで「徳島大学の留学空間」です。

ESRは各レベルの英語の小説を貸し出しています。英語の新聞や雑誌もあります。静かに自習したい人達のための自習スペースもあります。

ESRは英語を上達させるために参加することが出来る色々な無料のプログラムを提供します。「Just Talk」は少人数のグループで外国人のネイティブ・スピーカーと一緒に45分ぐらい好きなテーマについて話せるプログラムです。

のいくつかの小説が本になって出版されています。（今年の秋から「Polite English Communication（礼儀正しい英語のコミュニケーション）」、「Writing Formal Letters（公式書類の書き方）」も開催します。1月から「Pronunciation（発音）」と「Reading Practice（読解練習）」もあります。

効果的な英語の勉強ができること以外にESRはもう一つ魅力的な点を持っています。ESRはコミュニケーションな出会いの場です。最初は英語の勉強だけが目的で来ていた人が、英語を話しながら新しい友達に出会います。

留学生もたくさん出入りしているので、国際色豊かな交友関係が展開されています。皆さんもぜひ一度ESRに遊びに来て下さい！問い合わせたいことがある場合は担当教員のギンター（ESRの隣の研究室・Tel: 088-656-9018・E-mail: guenther@ias.tokushima-u.ac.jp）に連絡してください。



my Campus Life

医学部保健学科2年
竹村 志穂

(たけむら しほ)

味があることや、将来に向かい必要なことを自然に学べる場だと思っていました。しかし実際に今まで通ってみると、大学は自ら学ぼうとする意思を持って行動に移さなければ、何も始まらないし、何も得るものがないと実感しています。専門の授業は覚えることも多く、内容も難しいので大変ですが、知識や経験などより多くのものを在学中に得られるように今後高い意識を持って学んでいきたいと思っています。

何か入っている部活・サークルはありますか。

FLSとACLSに入っています。

私は、医学部保健学科看護学専攻2年の竹村志穂です。今は、常三島キャンパスでの英語の授業以外は蔵本キャンパスで専門科目の授業を受けています。出身は、徳島県鳴門市で、毎日汽車と自転車で通っています。

大学の授業はどうですか。

大学入学前は、大学は自分の興

味がすることや、将来に向かい必要なことを自然に学べる場だと思っていました。しかし実際に今まで通ってみると、大学は自ら学ぼうとする意思を持って行動に移さなければ、何も始まらないし、何も得るものがないと実感しています。専門の授業は覚えることも多く、内容も難しいので大変ですが、知識や経験などより多くのものを在学中に得られるように今後高い意識を持って学んでいきたいと思っています。



命が1つでも増えるように、活動していきたいです。

将来の夢は何ですか。

将来は国内外で活躍できるようになりたいです。大学卒業後は、高度救命救急センターで看護師として働こうと思っています。尊い命を守り、患者さんの心に寄り添うことができるようになりたいです。しばらく働いた後は、海外の医療ボランティアに参加したり、大学院で勉強したりして、さらに知識や経験を積み重ねていきたいです。また、ホスピスでも働きたいと思っています。終末期を迎えた患者さんとご家族の歩んできた人生に寄り添い、あたたかい看護をしたいです。

在学中にしたいことは何ですか。

私は、多くの人とかかわり、多様な価値観を少しでも多く知ることが大切だと思います。部活やサークル、ボランティアなどを通して、様々な刺激を得ようと思っています。

今年の夏休みは、フィンランドの大学で勉強させていただきます。

海外の医療、看護、福祉などの現状を知り、日本の位置づけを学びたいと思っています。また、交換留学生が多い大学なので、多くの人と交流して、英語力を向上させるとともに、海外の歴史や文化、価値観などを学び、自分自身の視野を広げたいと思います。

最後に一言お願いします。

大学生活は残り2年半です。あつという間に4年間が過ぎてしまふような気がします。悔いのない、充実した時を過ごせるように何事も全力で取り組みたいと思います。

最後になりましたがマイキャンパスライフ執筆にあたり、自分自身の目標を再確認することができました。この機会を与えてくださり、本当にありがとうございます。

My Life Situation

住居	自宅
通学手段	自転車と汽車(約1時間)